

2007年4月16日

株式会社 三越 2007年3月上報告

1. 店別状況

店名	前年比 (%)
全店合計	-3.8
日本橋	-2.7
新宿アルコット	3.2
銀座	-11.6
池袋	-8.1
千葉	-3.1
仙台	6.8
札幌	-8.7
名古屋栄(ラシック含)	-7.2
名古屋星ヶ丘	-1.2
新潟	-9.5
広島	-3.4
高松	4.4
松山	-7.5
福岡	-1.1
鹿児島	4.4

2. 商品分類別売上高

		前年比 (%)
合計		-3.8
衣料品	紳士服・洋品	-5.3
	婦人服・洋品	-3.6
	子供服・洋品	2.6
	その他衣料品	-1.5
衣料品小計		-2.9
身の回り品		-6.2
家庭用品	家具	-20.8
	電器	-6.8
	その他家庭用品	-6.0
家庭用品小計		-11.2
食料品		-1.6
食堂・喫茶		-7.3
雑貨		-3.8
サービス		-2.0
その他		-3.2

3. 店頭・事業部門別売上高

(金額単位:千円 前年比:%)

	店頭部門		事業部門	
	売上高	前年比	売上高	前年比
月計	51,313,896	-4.3	9,656,936	-1.0
累計	51,313,896	-4.3	9,656,936	-1.0

4. 来店客数

	前年比 (%)
全店	1.4

6. 商況概況

<3月商況>
 ・前半は2月に引き続き、婦人服を中心に春物衣料が好調に推移したものの中旬頃からの冷え込みの影響で、ファッション部門を中心に伸び悩み売上前年比は-3.8%となった。
 ・新宿アルコット店、仙台店、高松店、鹿児島店の4店舗は前年を上回った。
 ・日本橋本店は、春物衣料が苦戦する中、3月13日にリニューアルオープンしたアクセサリー売場やハンドバッグ売場が好調に推移したものの、引き続き本館1階や地下1階等の一部閉鎖による売場面積減少の影響もあり、売上前年比は-2.7%となった。
 ・銀座店は、ホワイトデー商戦が好調に推移、婦人服では春物衣料が好調だったものの一部ブランドの契約終了による売上減が響き売上前年比は-11.6%となったが、予算は達成し計画通りに推移。
 ・名古屋栄店は、高級輸入時計など高額品の動きは好調だったが衣料品や服飾雑貨など春物が伸び悩み、売上前年比は-7.2%となった。

<その他>
 ・4月17日(火)から各店で母の日フェアが順次スタート。今年のテーマは「お母さんの休日」。家事や仕事から離れて、優雅な寛ぎの時間をお過ごし頂ける上質なギフトを提案します。
 ・2月28日にグランドオープンした名取店は来客・売上ともに好調で計画通りに推移。

(参考) 2006年4月からの売上前年比推移(全店計)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全店計	-11.9	-8.8	-5.1	-5.0	-6.6	-0.6	-4.9	-2.0	-4.5	-1.0	-3.8	-3.8